

進んで学び、豊かな心でたくましく生きる子の育成 ～地域とのかかわりを大切にして～

越前市王子保小学校

概要

本年度、王子保小学校は、統合百周年を迎え、地域と深く関わりながら学校教育を進めることとなった。総合の時間や他教科を活用し、地域の中から課題を見つけ出し、解決するために考える活動を多く取り入れた。そこで生まれた児童の思いを地域に発信したり、実際に活動を行ったりすることで、主体的な活動となるよう学習を進めていった。

輝け！王子保駅プロジェクト（3年）

活動1 課題設定

王子保地区では、駅を拠点として地域を活性化させようという意識が強い。自分たちも駅を盛り上げるために、何かできることはないか。

活動2 情報収集→分析・整理

福井駅と王子保駅の違いを調べよう。

福井駅と王子保駅を比べ、王子保駅の改善点を整理し、自分たちにできることは何か、また、考えたことをどのように実現していくかを話し合った。また、駅を管理している方にインタビューをして、王子保駅の現状についても詳しく調べた。



福井駅見学



グループでの話し合い

活動3 実践

駅の掃除をしよう。



王子保駅清掃

話し合いにより、児童から出された改善策を JR に提案した。その中から、まず、王子保駅をきれいにするために、みんなで駅の清掃を行うことにした。グループに分かれ、役割分担をし、実践した。地域の方の協力も得られ、たくさんの人々の手で、駅が守られているという発見もあった。

活動4 活動のまとめ→発信→振り返り

活動をまとめ、発表しよう。



駅のポスター

取り組んだことを模造紙にまとめ、ポスターセッションを行った。自分たちの活動を振り返る機会となり、新たな活動意欲を生み出すものとなった。また、王子保駅についての児童の願いをポスターにまとめ、駅に掲示することで地域の人たちに、児童の思いを発信した。



ポスターセッション

王子保地区をアピールしよう（6年）

活動1 課題設定

王子保地区の良いところをもっとアピールし、王子保を訪れる人を増やすにはどうしたらよいか。

活動2 情報収集→分析・整理

王子保地区の良いところを調べよう。

3年生での王子保地区の学習をもとに、聞き取り調査やインターネット、書物での調べ学習を通して、パンフレットにまとめた。



パンフレット

その後、王子保地区の良さを王子保地区以外の人に伝えるために、パンフレットをどう扱うか話し合った。

活動3 実践

パンフレットを見てもらおう。

王子保地区以外の人に見てもらうため、福井駅、武生駅、公民館などに出向き、パンフレットを置かせてもらえるようお願いした。



公民館や福井駅にパンフレットを置く

活動4 活動のまとめ→発信→振り返り

学習発表会で活動をまとめ、発表した。故郷を大切に思う心や、たくさんのお名所をこれからも守っていこうという気持ちを地域の人に伝えることができた。



成果

児童は、活動をする中で、地域のために努力したり、工夫したりしている人々がいることを知った。また、話し合いを通して何をすべきか、何ができるかを考え、課題を解決できたことで、自分が学習したことが地域の役に立ったという自信を持つことができた。そして、このことが次の課題に向かって考えようとする「生きて働く力」となった。今後、積極的に地域の活動に参加しようとする子もいた。児童が発信した情報に何らかの反応が得られれば、さらに主体的に活動を進められるのではないかと考える。